



# 9月の園だより

令和 6年 9月 2日  
目黒区立不動保育園園長

8月は記録を更新し続けるほど暑い日が続きましたが、朝9時と早い時間からプールに入ること暑さ指数が31℃を超える前に遊ぶことができ、プールを中止する日は予想より少なく済みました。保護者の皆様ご理解、ご協力ありがとうございました。3歳児も少しずつ水に慣れていき、水しぶきを嫌がらずにプールに入る事が出来るようになり、水をかけあって遊べるようになりました。4歳児は水を楽しめる子が多く、顔を付けたり水しぶきを高く上げ、「すごいね」と褒められることが多かったです。5歳児の泳げるようになった子はけのびや、バタ足、クロール等の泳ぎを見せてくれ、宝拾いでは宝を100個拾い「数えるの得意だから」と楽しく数の計算もしていました。日々いろいろなことに挑戦し、頑張っている姿に子どもたちの成長を感じる事が出来ました。0, 1, 2歳児の水遊びでは、カップを使って移し替えをしたり、金魚すくい、洗濯ごっこ、水鉄砲等各々が好きな遊びを楽しんでいました。例年ではプール閉まりで終了になりますが、月末が台風だったこと、残暑も厳しいことが予想されるため水遊び、プール遊びを延長して遊んでいきたいと思っています。引き続き準備をお願いいたします。

運動会に向けて3歳児から5歳児クラスは練習も始まり、縄跳びやダンスなど少し難しい事にも取り組み挑戦しています。0歳児から2歳児クラスも保護者の方々と一緒に踊れるように日々、演目に親しんでいます。お忙しいと思いますが参加をお待ちしています。



## 今月の予定

総合避難訓練  
お月見

中旬 身体計測(全園児)  
避難訓練(全園児)

### ◀ 9月1日は防災の日です ▶

保育園では総合避難訓練を行います。子どもたちには、これから大きな地震が来るかもしれない事を伝え、避難訓練を行いそのまま保護者のお迎えを待っています。

保護者の皆様もお迎えの際にクラスで名前、続柄を保育士に伝えて訓練の参加をお願いします。職場等の変更がある方は、事前にお知らせください。ご理解ご協力をお願いいたします。

保育園の備蓄や飲料水、災害時に必要な生活用品などの紹介を玄関にさせていただきますが、ご家庭でも非常持ち出しバッグの確認や、避難場所、避難経路、誰が保育園にお迎えに行くか等を災害時に慌てないようにご家族で話し合っておくことも大切です。

保育園では毎月1日又は15日に伝言ダイヤルを実施しています。  
お時間のある時に参加をお願いいたします。





# 水遊び・プールの様子



## 《0歳児 スズラン組》

子どもたちはシャワー浴の時から、保育士がかけるシャワーのお湯に驚かず『もっとやりたい!』と声を上げるほど全身に水を浴びることが大好きです。

水遊びが始まってからも、タライの水面を思い切り叩いて水しぶきを上げたり、保育士がペットボトルのシャワーをかけると水の流れを追って手を伸ばし、かけているのが保育士だと分かるより笑顔になり心地よさそうに水を浴びています。保育士と一緒にたくさんの水の感触と水遊びを楽しみました。



## 《2歳児 タンポポ組》

今年は屋上で水遊びができたことでダイナミックに水を使うことができ、たくさん水に親しむことができました。水遊びが始まってから「今日はお水遊びやる?」と楽しみにする声が聞こえてきます。色水遊びでは保育士が「魔法の粉を入れるよ」と言いながら食紅を入れると、子どもたちはスプーンで混ぜます。赤・緑・黄色とだんだんと色がついていく様子に目を輝かせ、出来上がった色水を透明のカップに入れ「メロンソーダ」「イチゴジュース」と言ってジュースを作ったり、色を混ぜ合わせて色の研究をしたり、タライの中に手を入れ手の色が変わるのを驚いたりしていました。これからも子どもたちの気づきや発見に耳を傾けて遊びが広がっていくようにしていきます。



## 《4歳児 マーガレット組》

顔をつけてのワニ泳ぎやけのびに挑戦しています。顔つけがまだ少し怖い子に「できるよ!」と背中を押す姿もあり、友達の姿や声援に刺激をもらって挑戦してみようとしています。顔をつけられると保育士や友達から「がんばったね!すごい!」と拍手をもらい、そこからは自信をつけて更に意欲的に練習を重ね、フープや水のトンネルをイルカのようにジャンプして飛び込み、水しぶきを大きく上げることができる子も増えてきました。友達の姿を見て自分のことのように一緒に喜び合う姿に保育士も嬉しくなりました。これからもクラスで一緒に取り組む中で、楽しさや嬉しさを共感する姿を大事にしながら、活動していきたいと思ひます。

## 《1歳児 チューリップ組》

テラスで水遊びの準備を始めると子どもたちは指を差し「(水遊び) やる～」と片付けも準備も意欲的になります。

ジョーロやペットボトルを持ってきた子どもたちが直接シャワーから水をいれようとすると、玩具に当たり水しぶきがとんできます。「きゃー」と言いながらもニコニコの笑顔です。今度は自分から頭を出しシャワーをあびに来ました。手先だけでなく頭からかぶったり、ジョーロでお腹にかけてみたりダイナミックに遊び、水浸しになった顔を笑いながら手で拭う姿はとても爽やかで頼もしいです。ダイナミックに楽しんだ経験が遊びにも広がっていくようにしていきたいと思ひます。

## 《3歳児 コスモス組》

初めてのプールは、期待と緊張でいっぱいスタートとなりました。まずは、水に慣れていくように、リズムで行っているアヒルや馬、ワニの姿勢を取り入れていき、一人ひとりのペース(姿)を大事にしなが進めていきました。保育士に水をかけて遊んで行くうちに「誰か代わりにかけられてもよい人いない」と尋ねると、「はい」と手を挙げ、「優しくかけてくれるなら」と楽しそうに水をかけられている友達の姿にも刺激され、やってみようという気持ちが芽生えていきました。始めは怖がっていた子も、水しぶきや水のトンネルを通れるようになってきました。保育士が、「いろいろできるようになってすごいね。」と声を掛けると、嬉しそうにニコッと笑っていました。プール活動を通して、できることが増えた喜びが自信や意欲に繋がっています。この経験をこれから様々な行事への取り組みに活かしていきたいと思ひます。



## 《5歳児 ヒマワリ組》

「今年は保育園で入る最後のプールだよね」「たくさん入りたいな」と子どもたちはプール開き前からプール活動を楽しみにしていました。オリンピックの影響もあるのか「クロールをしてみたい」「背泳ぎ!」「バタフライ」と様々な泳ぎ方をしてみたいと話していました。「クロールができるようになるにはまずはけのびをしてみよう」「背泳ぎはまず体の力を抜いて水に浮かんでみよう」などと声をかけると積極的に自分のできる事から挑戦する姿が見られ成長を感じました。この夏について自信の一つひとつを糧に、また新たな自信に繋がるような活動を取り入れていきたいと思ひます。